

つるみ文芸協会公演50回記念公演

ロス・インディオス & 工藤夕貴 with 松本あゆみ



香嶋優貴 東郷太郎 工藤夕貴 水瀬団 Lumita



ゲスト 松本あゆみ
(添舞…鶴見元氣ソングあゆみ・振付…司華英)



司会 上原つかさ

2025 **7/5** **土** 開場13:15
開演14:00

鶴見区民文化センター サルビア4階ホール
(JR 鶴見駅東口シークレイン 4F)

入場料金：前売・一般席券 3,800円(全席自由)、バルコニー席券 2,500円
(サルビアホールのみ販売になります。)

当日券は残券がある場合のみ……前売り券プラス 500円
(未就学児の入場はご遠慮ください。)

【チケット取扱所】

鶴見区民文化センター・サルビアホール…Tel. 045-511-5711
よみうりプレイガイド……………Tel. 050-3387-1517
(注意：取り扱いは、月水金曜日の10時～15時)
鶴見法人会事務局……………Tel. 045-521-2531
オデオン堂(西友1階)……………Tel. 045-571-3621

ミュージック・プラザ・ミヤノ…Tel. 045-571-3280
水野書店……………Tel. 045-581-4194
清月和菓子店……………Tel. 045-501-2877
清月和洋菓子店(東寺尾店)……Tel. 045-581-9488

主催：つるみ文芸協会 共催：鶴見区民文化センター(指定管理者) 神奈川共立・ハリマビシステム共同事業体
協力：(株)アブローズ、公益社団法人 鶴見法人会、白寿生科学研究所・ハクジュ・プラザ鶴見店
お問合わせ先：つるみ文芸協会・事務局 南部・Tel. 045-572-9673

出演者プロフィール



ロス・インディオス & 工藤夕貴

香嶋優貴 東郷太郎 工藤夕貴 水瀬団 Lumita

■ロス・インディオス

ムード・コーラス+ラテンの決定版にして最大のヒット曲「コモエスタ赤坂」1968年5月1日)のオリジンネーター。多重コーラスの美しい響きと夜のムードに満ちた曲調。ラテン・ジャズをベースにしたサウンドと確かな演奏力に裏付けられたムード・コーラスの傑作中の傑作。

ラテン音楽の重要楽器のひとつ[インディアン・ハープ]を日本で最初に歌謡曲に導入した実力派グループである。オリジナルの演奏メンバーは日本のラテン音楽を語るうえで絶対に欠かさないチコ本間。続く「知りすぎたのね」1968年8月2日)はオリジナル・コンフィデンス誌4位を獲得。2曲連続で50万枚超の大ヒットを記録。

1979年には初代女性ボーカル[シルビア]を迎えて「別れても好きな人」150万枚超のミリオンヒット! 続く「それぞれの原宿」「うそよ今夜も」連続大ヒット。

1980年NHK紅白歌合戦(赤組)出場。

1981年NHK紅白歌合戦(赤組)出場。

1982年NHK紅白歌合戦(赤組)出場。

2023年リーダーの棚橋静雄氏が逝去し棚橋氏の意志を継いで東郷太郎がリーダーとなる。同年新メンバーとして香嶋優貴、水瀬団、第10代目女性ボーカルLumita(ルミータ)が加入。

【メンバー】東郷太郎(ボーカル、コーラス)

香嶋優貴(ボーカル、コーラス)

水瀬 団(ボーカル、コーラス)

Lumita/ルミータ(女性ボーカル)

【ヒット曲】「別れても好きな人」「コモエスタ赤坂」「知りすぎたのね」

「淋しくないかい〜夜の銀狐〜」「それぞれの原宿」「うそよ今夜も」

■工藤夕貴

八王子市出身

1984年映画『逆噴射家族』にて女優、また同年シングル・レコード「野生時代」にて歌手としてデビュー。1985年相米慎二監督の傑作『台風クラブ』では主演を務めた。

1989年にはジム・ジャームッシュ監督のカンヌ国際映画祭最優秀芸術貢献賞作品『ミステリー・トレイン』に出演。

1991年主演映画『戦争と青春』(今井正監督)はモントリオール世界映画祭エキュメニカル賞受賞作品。同作にて日本アカデミー賞最優秀主演女優賞を受賞。その後も国内外を自由に横断し俳優活動を行ってきた。エネルギーに満ちた安定した歌唱と演技は工藤夕貴のオリジナリティーであり、かつ本質的なパーソナリティーでもある。

2016年NHKBS山女日記〜女たちは頂を目指して〜

2017年山女日記〜山フェスに行こう/アルプスの女王

2021年山女日記3、TBS「着飾る恋には理由があつて」

2023年NHK「ケーキの切れない非行少年たち」他多数出演。

2023年五木ひろし(作曲)合田道人(作詞)「父さん見てますか」CDシングル発売。父「井沢八郎」の代表曲(あゝ上野駅)をリメイクし話題となる。

2024年11月ロス・インディオス&工藤夕貴「コモエスタ・ロスアンジェルス」CDアルバム発売2週間でミュージックビデオ120万回再生ヒット中!!

11月、五木ひろし60周年大阪新歌舞伎座公演に俳優&歌手で出演。

柔らかさとやさしさを芯に持つ演技・歌唱は常に軽やかな明るさを纏って人の心に響く。

■松本あゆみ

2003年『雨のラストシーン』でデビューする。生まれは東京だが、鶴見を拠点として活躍する。中高年のアイドルとして人気が高まり2012年『ラブ・ユー・トゥナイト【横浜編】』では、『我が故郷の歌綴り【関東編】』収録曲に抜擢される。

2018年松本あゆみ後援会が発足しファンと接する機会が多くなり愛される歌手として成長。その年に第1回松本あゆみカラオケ発表会を開催する。(2025年で7回目を迎える)

2022年、歌手生活20周年ディナーショーを新横浜グレイスホテルで開催し約200人のファンが駆けつけ、大いに盛り上がる。

2024年歌謡プレシャスシート(YouTubeチャンネル)司会を担当。『チャイナ姑娘』『雨のラストシーン(新録)』をリリース。

■鶴見元気ソングあゆみ

松本あゆみ専属のバックダンサー。ご当地ソングである『鶴見元気ソング』の踊り手として発足し、このグループ名がついた。各コンサートやライブで活躍中。

振付は、司流家元 司華英で自らも踊り手のひとりとして華を添えている。

司流家元 司華英



ゲスト 松本あゆみ



司会 上原つかさ

■上原つかさ(本名・内藤司)東京都出身。

性格は明るくよく笑う。素直で真面目。自由奔放で明るく朗らかな性格は遺伝。音楽は幼い頃バイオリンを習う。吹奏楽部でクラリネット担当しその後音大に。演奏することだけでなく、音楽を言葉で伝える仕事に就き音楽ファンを増やし広めていく事が目標に司会の道に。

司会者として各イベント・祝賀会・式典・学会・コンテスト・オーケストラ演奏会等年間150本以上活動。

近年は伝統舞踊に興味を持ち、新舞踊会、日本民謡舞踊連盟全国大会の司会者としてご指名を頂く。メディアの各放送局のパーソナリティー契約し出演している。その他活動は、2020年ミセスジャパン神奈川大会ファイナリストとして出場し、ベストタレント賞1位を受賞。2021年ミセスジャパン神奈川大会を主催。2022年ミス&ミセスレジェンドユニバーサルジャパン選考会運営を努める。